困ったときは（前ページ）のつづき

Q6. AOSSで無線接続したい（Windows XP/2000/Me/98をお使いの場合）

A1. Windows XP/2000/Me/98から、AOSSでAirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を無線接続するには、以下の手順でおこないます。

①画面右下のタスクトレイにある アイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

②

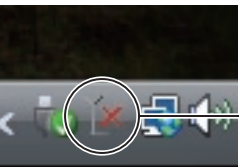
③ 以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

Q7 自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい（Windows Vistaをお使いの場合）

※親機および子機が「WPSプッシュボタン式」に対応していない場合は、AOSSで無線接続をおこないます。

A1. Windows Vistaから、AOSSまたはWPSプッシュボタン式でAirStation（親機）と無線アダプタ（子機）を無線接続するには、以下の手順でおこないます。

①画面右下のタスクトレイにある または アイコンをクリックします。

②

③以後は、画面にしたがって接続を完了させてください。

Q8. <USB対応無線アダプタをWindows XP SP1でお使いの場合> ドライバがインストールできない（「失敗しました」と表示される）インストールできても数分後に無線接続が切れて使えなくなる

A1. ご利用のパソコンに、Microsoft社提供のWindows XP SP1用USBドライバ修正モジュール（KB822603）をインストールするか、Windows XP Service Pack2（SP2）をインストールしてください。

修正モジュール（KB822603）および、Windows XP Service Pack2の入手方法とインストール方法は、ご利用のパソコンメーカにお問い合わせいただくか、下記のMicrosoft社ホームページをご参照ください。

・Windows XP SP1用USBドライバ修正モジュール（KB822603）
　http://support.microsoft.com/kb/822603/ja
・Windows XP Service Pack2
　http://support.microsoft.com/kb/322389/

参考：Windows XPのServicePackのバージョンを確認する方法

［スタート］－［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を選択し、［全般］タブを選択します。
ServicePackと記載してある箇所が、ServicePackのバージョンです。

Q9 無線LAN内蔵パソコンから、うまく接続できない（Windows XPの場合）

A1. 「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の中の「よくある質問」→「無線内蔵（ワイヤレス搭載）パソコンとエアステーションをつなぐ方法が知りたい」を参照してください。

Q10.PCカード接続のCD-ROMドライブを使っているので、PCカードタイプの子機がパソコンに取り付けられない

A1. 「エアナビゲータCD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。

※「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の中の「（困ったときは）カテゴリ別Q&A」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」（右記）を参照。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation（親機）の設定画面を表示してください。

※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。

※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「製品情報」→「AirStation（親機）/無線アダプタ（子機）」→「WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

❶ ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［エアステーションユーティリティ］－［AirStation設定ツール］を選択します。

❷

自動的にAirStation（親機）が検索されますので、検索されたAirStation（親機）を選択して、［WEB設定］をクリックします。

❸

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root（小文字）
「パスワード」欄→空欄
として、［OK］をクリックします。

❹ 設定画面が表示されます。

※1 「画面で見るマニュアルの読み方」（下記）を参照。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」」を参照してください。

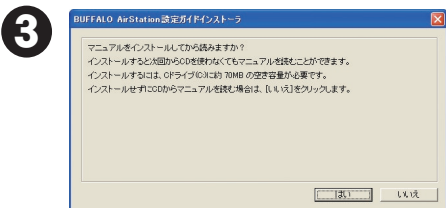
※「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、［AIRNAVI.EXEの実行］をクリックしてください。
また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

❷

［マニュアルを読む］をクリックします。

❸

「マニュアルをインストールしてから読みますか？」と表示されますので、インストールする場合は、［はい］をクリックします。

※インストールしたマニュアルは、［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［エアステーションユーティリティ］－［AirStation設定ガイド］から、いつでも参照することができます。

❹ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

らくらく！セットアップシート
2007年6月13日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

BUFFALO

らくらく! セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

AirStation マニュアル

ステップ1 セットアップをおこなう前に（2台目以降のパソコンを追加する場合は、ステップ3へ進んでください）

セットアップするための準備をおこないます。

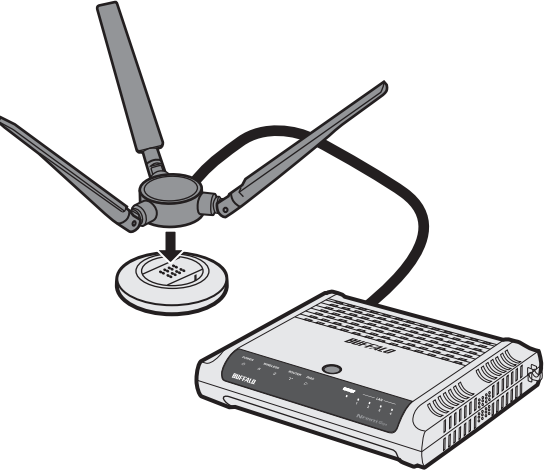
❶ AirStation（親機）の底面にあるルータ機能切替スイッチが「ON」に設定されていることを確認します。

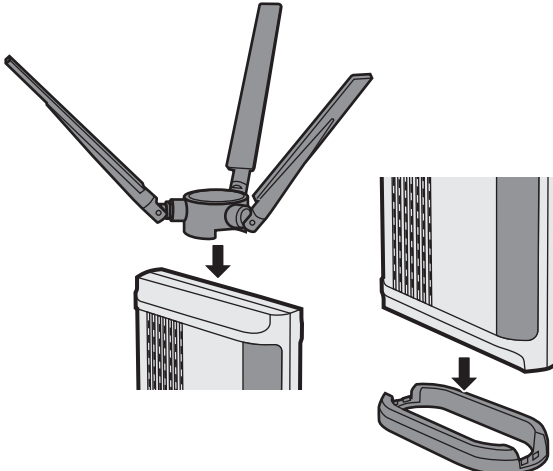
底面

インターネット回線業者（プロバイダ）から、下記の指示があった場合は、ルータ機能切替スイッチを「OFF」に切り替えてください。（「OFF」への切り替えは、セットアップした後からでも切り替えることができます。）
・ルータ機能を無効にする
・ブリッジに切り替える
・無線HUBとして使用する

❷ AirStation（親機）を設置します。

横置きにするとき

アンテナをアンテナスタンドに取り付けます。

縦置きにするとき

アンテナをAirStation（親機）の上部へ取り付けて、縦置きスタンドを取り付けます。

ステップ2 AirStation（親機）を接続しよう

❶ パソコンが起動している場合は、パソコンを終了します。

❷ YahooBB／CATV回線をお使いの方は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分ほど切った状態にしておいてください。

❸ パソコンとモデム/ONU/CTUを接続している場合は、LANケーブルをパソコンからはずします。

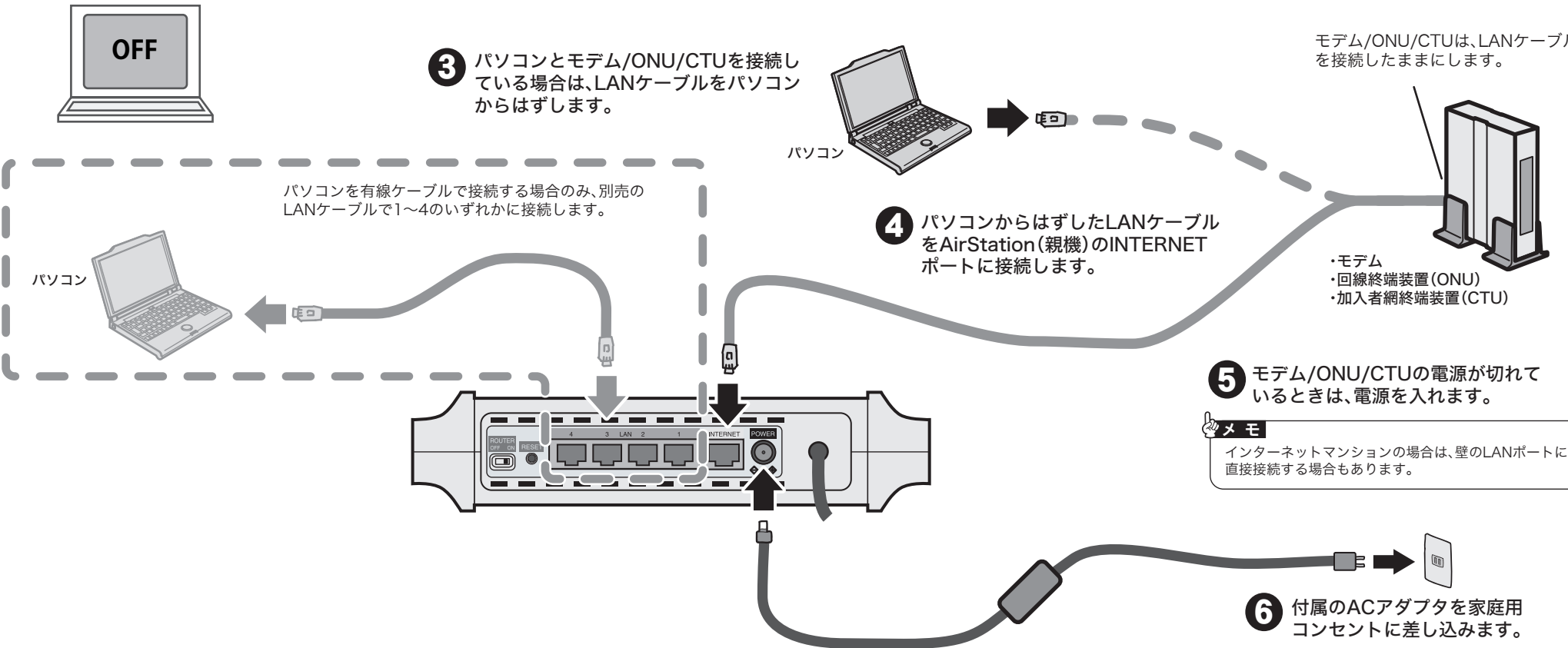
モデム/ONU/CTUは、LANケーブルを接続したままにします。

❹ パソコンからはずしたLANケーブルをAirStation（親機）のINTERNETポートに接続します。

❺ モデム/ONU/CTUの電源が切れているときは、電源を入れます。

メモ

インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。

❻ 付属のACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

電源を入れたら？

前面のランプが右の図のように点灯することを確認してください。

親機の電源を入れてから、約2分でDIAGランプが完全に消灯しますので、それまでお待ちください。

<ルータ機能切替スイッチを「ON」に設定した場合>

POWER、WIRELESS a/g、ROUTER、INTERNETランプが点灯します。

<ルータ機能切替スイッチを「OFF」に設定した場合>

POWER、WIRELESS a/g、INTERNETランプが点灯します。

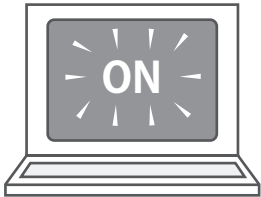
次ページのステップ3へつづく

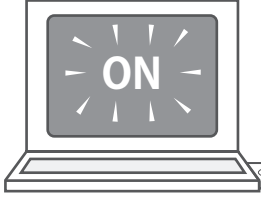
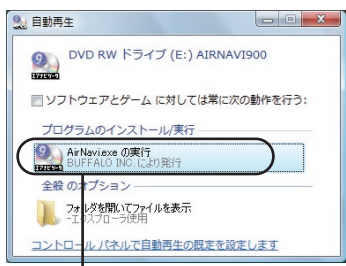
セットアップしよう (2台目以降のパソコンを追加する場合は、下記のステップ3をおこなってください)

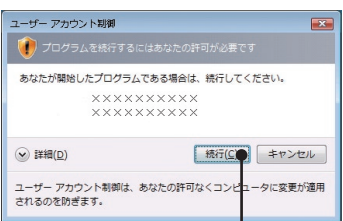
パソコンとAirStation(親機)をセットアップします。

まだ無線アダプタを取り付けないでください(BUFFALO製無線アダプタの場合)

無線アダプタ(子機)は、画面に取り付け指示が出てから取り付けてください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

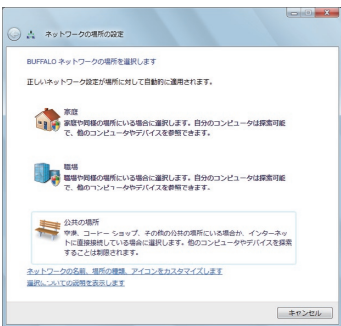
❶ パソコンを起動します。

Windows 2000/98SEをお使いの方へ
Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]－[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

❷ 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

注意 以下の画面が表示されたら？(Windows Vistaの場合)

「AirNavi.exeの実行」をクリックします。　[続行]をクリックします。

❸

「かんたんスタート」をクリックします。

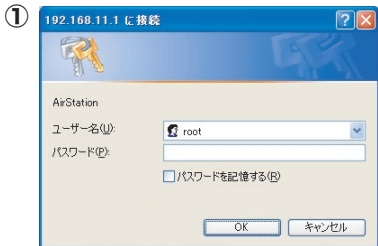
❹ 画面にしたがって、セットアップをおこなってください。

インターネットに接続できたら、セットアップは完了です。

「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合

左の画面が表示された場合は、ご利用の環境にあった場所をクリックしてください。

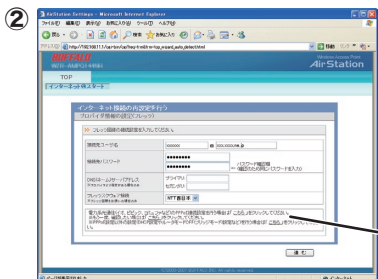
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

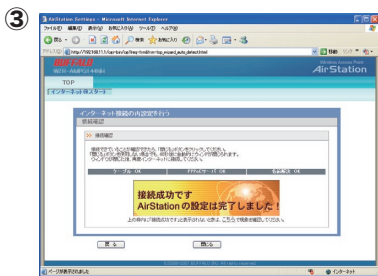
①

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

メモ
「認証エラー」と表示されたら、画面上部にある「(更新)」または「(最新の情報に更新)」をクリックしてください。

※[OK]をクリックしたときに、再度同じ画面が表示される場合は、もう一度①の操作をおこなってください。

②

プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③

「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要
一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

※プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStation(親機)を使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
※Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]－[コントロールパネル]－[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

Q&A 困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。
※1　「画面で見るマニュアルの読み方」(P.4)を参照。

Q1. AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続できない

A1.　パソコンにLANケーブルが接続されているときは、LANケーブルを外して無線接続をおこなってください。無線接続の手順は下記のA2を参照してください。

A2.　AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、無線接続をおこなってください。
※下記を参照して、無線接続してください。
Windows XP/2000/Me/98の場合：「Q6　AOSSで無線接続したい」
Windows Vistaの場合：「Q7　自動セキュリティ設定「AOSS/WPSプッシュボタン式」で無線接続したい」

A3.　パソコンにセキュリティソフトウェアなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトウェアの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※「Q5.セキュリティソフトウェアを終了させたい」にも、セキュリティソフトウェアの設定手順が記載されています。参考にしてください。

A4.　無線アダプタ(子機)をアンインストールして、再度インストールをおこなってください。
1.付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」－「ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを削除します。
2.無線アダプタ(子機)をパソコンから取り外して、パソコンを再起動します。
3.再度、「ステップ3 セットアップしよう」を参照して、セットアップをおこないます。

A5.　AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

A6.　上記の設定をおこなっても改善しない場合は、「Q3.無線の通信が不安定です」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

Q2. AOSSまたはWPSプッシュボタン式で無線接続している環境に、AOSSまたはWPSプッシュボタン式に対応していない無線アダプタを接続したい

A1.　AOSSまたはWPSプッシュボタン式を使わずに接続してください。
<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線アダプタを使用する方法」を参照して、接続してください。

※1　「画面で見るマニュアルの読み方」(P.4)を参照。

Q3. 無線の通信が不安定です

A1.　AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
①有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
②「設定画面を表示するには」(P.4)を参照して、設定画面を表示します。
③[かんたん設定]－[基本設定]欄にある「無線の基本設定をする」をクリックします。
④画面にしたがって無線チャンネルを変更し、[設定]ボタンをクリックします。(IEEE802.11gの場合「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
⑤設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。

※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「電波状態が悪いときの設定方法(チャンネル変更)」を参照してください。

Q4. ２台目以降のパソコンを追加したい

A1.　２台目以降のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。
①「Q5.　セキュリティソフトウェアを終了させたい」を参照して、セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を終了します。
②「ステップ3　セットアップしよう」を参照してセットアップします。
③インターネットに接続します。
※AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを追加する場合は、「画面で見るマニュアル「AirStation設定ガイド」※1」の「マニュアルを読む」の中の「他社無線アダプタを使用する方法」を参照して、接続してください。

Q5. セキュリティソフトウェアを終了させたい

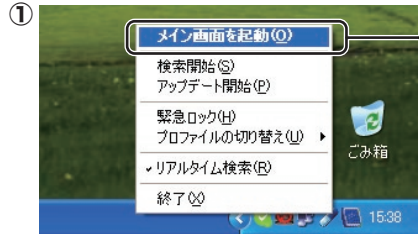
A1.　セキュリティソフトウェアは、次の手順で終了させてください。

例1：ウイルスバスター2007のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2007 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要
「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される[ウイルスバスター2007]アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。

メイン画面が起動されます。

②

メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、[パーソナルファイアウォール]を「有効」から「無効」に変更します。

③

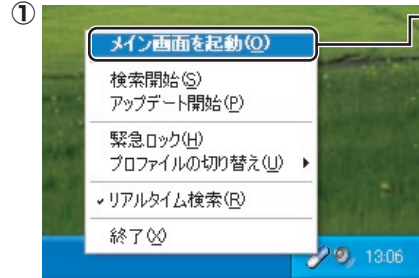
画面右上の[×]をクリックし、メイン画面を終了します。

例2：ウイルスバスター2006のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2006 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

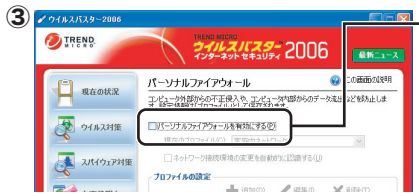
重要
「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される「ウイルスバスター2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。

メイン画面が起動されます。

② メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、カテゴリ画面から[パーソナルファイアウォール]をクリックします。

③

「パーソナルファイアウォール」画面より[パーソナルファイアウォールを有効にする]のチェックを外します。

チェックボックスがチェックされているとき、パーソナルファイアウォールは有効です。

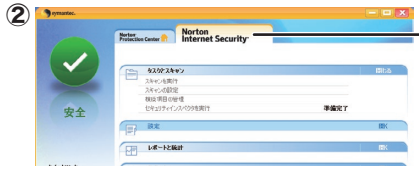
④ [適用]をクリックし、メイン画面を終了します。

例3：Norton Internet Security 2007を一時的に終了する

重要
Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>

①画面右下に表示される「Norton（Norton）」アイコンをクリックします。

②

[Norton Internet Security]をクリックします。

③

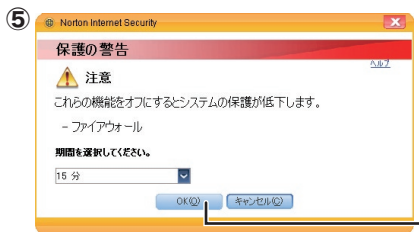
[設定]をクリックして、
[ファイアウォール]をクリックします。

④

[オフにする]をクリックします。

⑤

[OK]をクリックします。

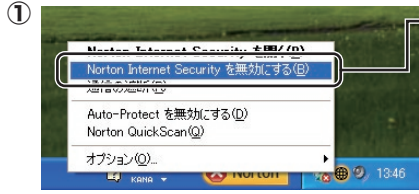
⑥

[×]をクリックして、ウインドウを閉じます。

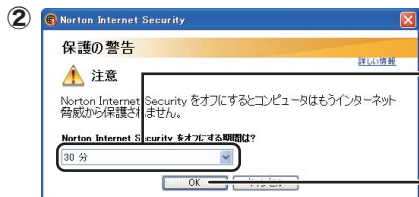
以上で操作は完了です。
※元に戻すには上記手順をおこない、手順4で[オンにする]を選択してください。

例4：Norton Internet Security 2006を一時的に終了する

重要
Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>

①

画面右下のタスクトレイ内に表示される「Norton Internet Security 2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[Norton Internet Securityを無効にする]をクリックします。

②

Norton Internet Securityをオフにする期間を選択します。

[OK]をクリックします。

以上で操作は完了です。
※元に戻すには上記手順1で、[Norton Internet Securityを有効にする]を選択してください。

例5：ソースネクスト社製「ウイルスセキュリティ」を終了する

「ウイルスセキュリティ」を終了するときは、ソフトウェアをアンインストールしてください。

重要
「ウイルスセキュリティ」をインストールすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「ウイルスセキュリティ」をインストールしてください。

次ページへつづく